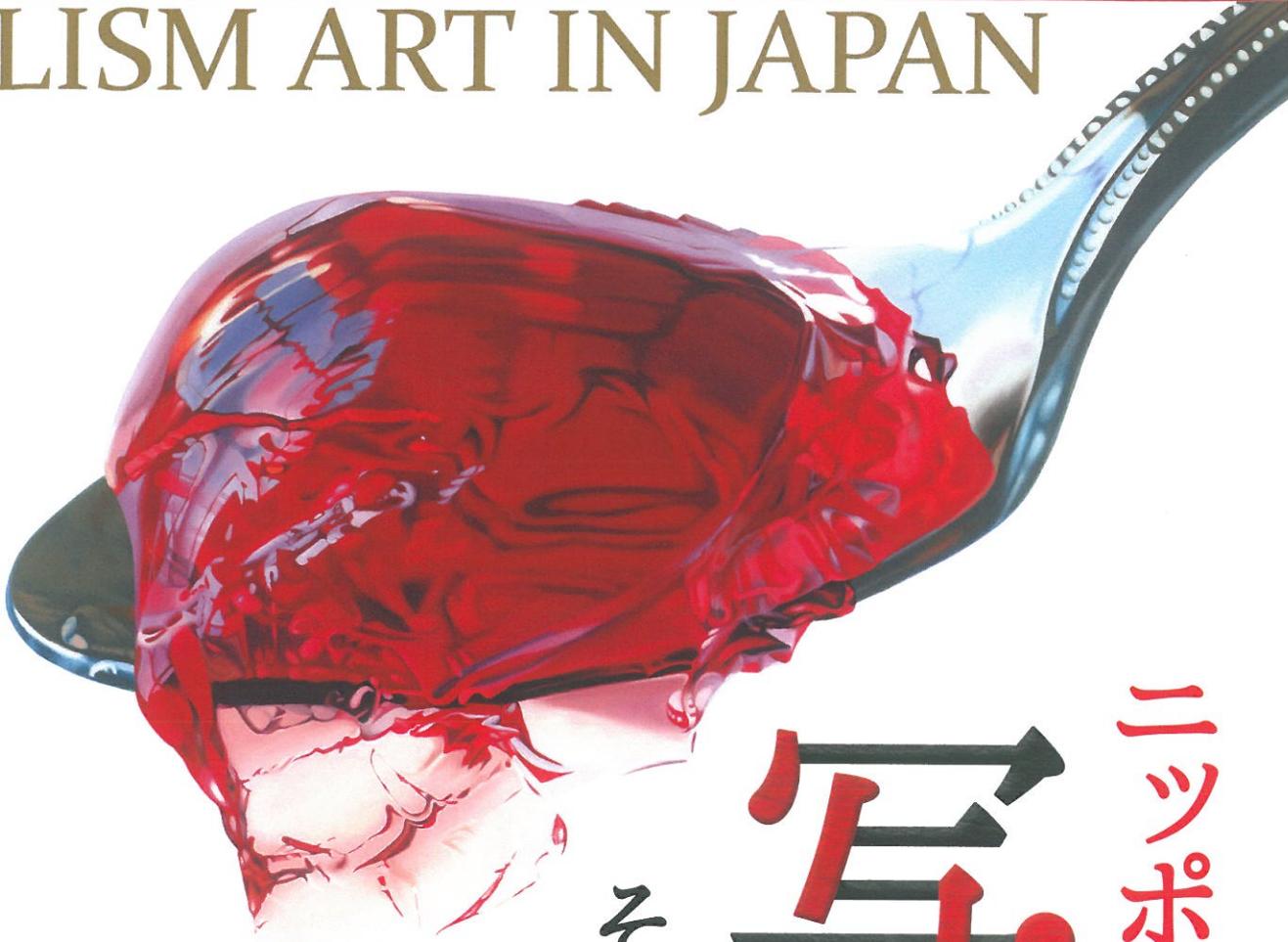


REALISM ART IN JAPAN



ニッポンの

写・実

そつくりの魔力

2017
9.30 | 土 | ▶ 11.12 | 日 |

開館時間 ● 午前9時 ▶ 午後5時 (金・土・日・祝は午後7時まで夜間開館)
休館日 ● 月曜日 (10月9日は開館し、翌10日は休館)
主催 ● 豊橋市美術博物館、中日新聞社

豊橋市美術博物館

観覧料 ● 一般・大学生 1000円 (800円)
小・中・高生 400円 (300円)

● (内は前売または20名以上の団体料金。前売券は豊橋市美術博物館、豊橋市二川宿本陣資料館、豊橋市役所およびほうひろば、チケットぴあ、サークルKサンクス、セブンイレブンで販売いたします。Pコード/7681306)
● 豊橋市敬老バス「シルバーバード」身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかをお持ちの方と介助者は入場料が無料となります。
● 「ほの国」こともバスポート (東三河地域在住または在学者対象) をお持ちの小・中学生は無料で観覧できます。

相互割引で「漫画界のレジェンド 松本零士展」が半額に!

本展の有料観覧券(半券可)のご提示で、「松本零士展」(9月2日〜10月22日)が通常料金の半額で観覧いただけます。その逆もOK!
一般・大学生 1000円 ▶ 500円 小・中・高生 400円 ▶ 200円
(1枚につき1人1回・他の割引との併用不可)

見よ、
この超絶の写技を——!



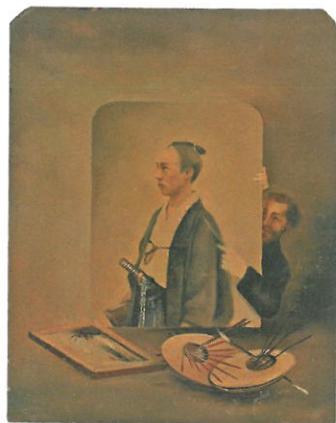
図版(いずれも部分掲載) ● 上=上田 薫「スプーンのゼリー」B11074年(高松市美術館蔵)、下=安藤緑山「牙彫 竹の子、豌豆、独活」大正時代(清水三年坂美術館蔵)

近年、緻密な技法で対象をリアルに表現した写実的な造形作品が大きな関心を集めています。美術の歴史をふりかえれば、対象を瓜二つに表現することは、洋の東西を問わず古くから多くの人々の関心を集め、作家たちは迫真的な表現をめざして様々な工夫を凝らしてきたことがわかります。

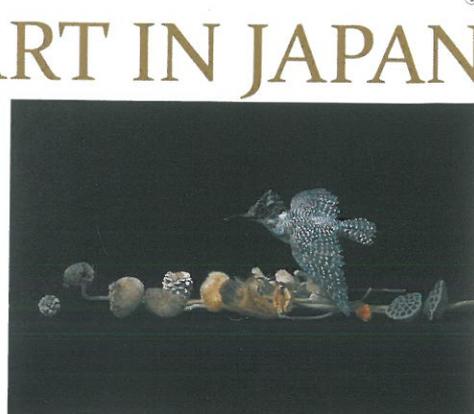
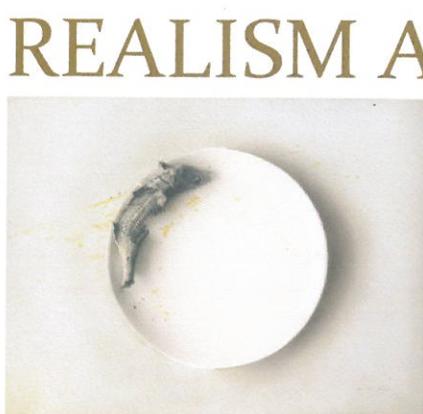
本物「そっくり」に表現するという課題は、19世紀に写真が発明されたことで一見解決したかに思われました。しかし、いうまでもなく三次元を二次元に置き換える写真には限界があります。コンピューターや映像技術の進展は、そっくりな表現に新たな曲面を開きましたが、現代にあっても対象をそのまま表現するという課題は残っています。

なぜ本物と見紛うばかりに表現しようとするのか、またなぜそうした表現に私たちはひきつけられるのか——？そこには表現、実在、視覚などをめぐる重要なテーマが存在します。

本展では「そっくり」をキーワードに、近年超絶技巧として注目を集めている安藤緑山・山崎南海ら明治期の工芸作品にはじまり、岸田劉生らの大正リアルイズム、野田弘志・磯江毅・諏訪敦の迫真的写実絵画、上田薫・三尾公三らのフォトリアルイズム、須田悦弘・前原冬樹の立体造形など、工芸・立体・絵画・映像といった多種多様な写実作品約80点を紹介し、写しとることの意味と、それらを求める根源的な意識を探ります。



①



REALISM ART IN JAPAN

記念講演会

「写実とはなんだろう」

野田弘志（本展出品画家）

日時 ● 10月28日（土）午後2時～

会場 ● 講義室

申込 ● 9月5日（火）より電話受付

アーティスト・トーク

佐藤雅晴（本展出品画家）

日時 ● 10月14日（土）午後2時～

申込 ● 不要（観覧料が必要です）

ワークショップ

「みんなでつくる不思議な絵」

宮本佳美（本展出品画家）

日時 ● 11月3日（祝・金）午後1時30分～4時

会場 ● 講義室

内容 ● アーティストと一緒に大画面を共同制作します。

参加費 ● 500円

対象 ● 小学生20名

申込 ● 9月5日（火）より電話受付

ギャラリー・トーク 担当学芸員

日時 ● 10月8日（日）、29日（日）、11月4日（土）午後2時～

申込 ● 不要（観覧料が必要です）

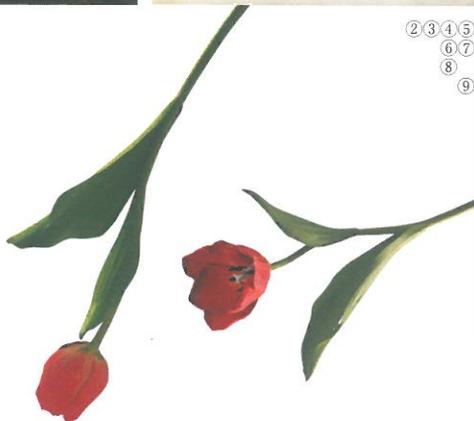
金曜イブニングツアー 担当学芸員

日時 ● 10月13・27日、11月10日 ● 午後5時30分～

（他は上記と同じ）

※豊橋まつり開催のため、10月21・22日は駐車場が利用できません。

公共交通機関をご利用ください。



②③④⑤
⑥⑦
⑧
⑨



交通案内/JR・名鉄「豊橋」駅より市電乗車、「豊橋公園前」下車、徒歩3分

TOYOHASHI CITY MUSEUM OF ART & HISTORY

豊橋市美術博物館

〒440-0801 愛知県豊橋市今橋町3-1（豊橋公園内）

TEL.0532-51-2882 FAX.0532-56-2123

http://www.toyohashi-bihaku.jp/

①横山松三郎「丁髷の男と外国人」1882年、②橋爪彩「Toilette des filles 2」2012年、③星野眞吾「露草」1982年
④磯江毅「鱒」2007年、⑤野田弘志「やませみ」1971年（豊橋市美術博物館蔵）
⑥須田悦弘「チューリップ」2002年（高松市美術館蔵）、⑦佐藤雅晴「Calling（ドイッ編）」2009-10年
⑧満田晴穂「自在大女郎蜘蛛」2016年、⑨橋本平八「石に就て」1928年（個人蔵／三重県立美術館寄託）
※①②③④=個人蔵／⑦⑧=作家蔵

www.chausuyama.jp



一般財団法人
茶臼山高原協会